

ネプロス処理は、ステンレス等金属表面の化学的な研磨処理法です

- 医療用注射針や縫合針、ハードディスク等の電子部品など、電解研磨や機械研磨では仕上げるのが難しい、細かくて凹凸のある製品や、細いパイプの中などのバリ取りや表面光沢仕上げに効果を発揮します
- ネプロス処理後の表面は安定し、サビが発生しにくくなります(不動態化)
- 秒単位、分単位で処理時間を管理する事により、ミクロンオーダーの研磨量をコントロールでき、常に安定な製品品質を管理することが可能です

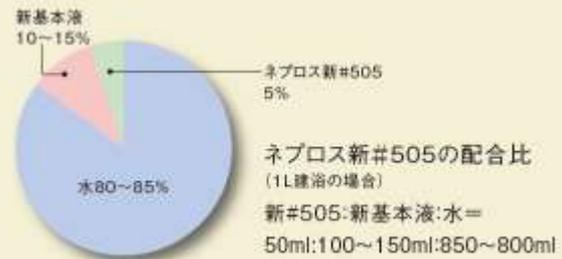
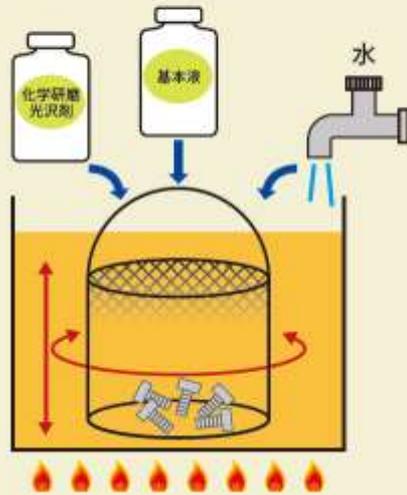


こんなとき、ネプロス処理の出番です！

研磨技術	問題点	解決方法
電解	一つ一つ吊るすので面倒	ネプロス処理なら、小さい部品はまとめてカゴに入れて、同時(バッチ)処理できます
	長尺の配管や曲がり配管の内面は、電極が届かない	ネプロス化学研磨光沢剤が触れている部分は均一に研磨されますので、ワークを水浸させることができれば、長い配管の内面でも研磨できます
バレル	製品の角が丸まりすぎた	バレルに比べるとワーク同士がぶつかり合う機会が少ないので、最小限の傷で済みます
	変形してしまう	
	打痕や擦り傷が多い	
バフ	バフ粉をきれいに落としたい	ステンレス表面の凹み内に押し込まれたようなバフ粉も、弱がし落とすことができます

■作業イメージ

ステンレスのネプロス処理



NEPLOS



日文

研磨